



HSホールディングス

2025年3月期第1四半期

決算説明資料

本資料は、当社の2025年3月期第1四半期における連結業績の概要及び今後の経営展望に関する情報の提供を目的としたものであり、当社の発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。

本資料には当社の将来に関する記述が含まれております。当該記述は当社の将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。従って、将来の業績に関しては、当社の経営環境の変化等により変更を余儀なくされることがあることにご留意下さい。

商号	HSホールディングス株式会社 (HS Holdings Co., Ltd.)		
代表者	代表取締役社長 原田 泰成		
所在地	東京都港区虎ノ門五丁目11番1号 オランダヒルズ森タワーRoP1307号		
設立	1958年(昭和33年)1月21日		
資本金	12,223百万円		
グループ会社数	〔連結子会社〕3社 〔持分法適用関連会社〕2社		
従業員数 (臨時従業員含む)	〔グループ全体〕 5,651名	(当社単体)	5名
		(連結子会社)	657名
		(持分法適用関連会社)	4,989名

【株式情報】

上場市場	東京証券取引所 STANDARD市場
証券コード	8699
発行済株式総数	40,953,500株
時価総額	40,584百万円

2024年6月末時点

1958年 1月	当社(協立証券(株))設立
1999年 3月	H.I.S.の創業者、澤田秀雄が当社代表取締役社長に就任 (2016年11月より代表取締役会長に就任)
1999年 4月	エイチ・アイ・エス協立証券(株)に商号変更
2001年 4月	エイチ・エス証券(株)に商号変更
2004年10月	大阪証券取引所ヘラクレスに株式上場 ※ 現在は東京証券取引所STANDARD市場に株式上場(証券コード:8699)
2006年 9月	エイチ・エス証券分割準備(株)(当社の証券事業の受皿会社)を設立
2007年 4月	澤田ホールディングス(株)に商号変更し、持株会社体制に移行 エイチ・エス証券分割準備(株)はエイチ・エス証券(株)に商号変更し、当社の証券事業を承継
2021年12月	澤田秀雄が当社代表取締役会長を退任し、新経営体制へ移行 HSホールディングス(株)に商号変更(2022年1月1日より)
2022年 3月	エイチ・エス証券(株)を売却

〔連結子会社〕3社 〔持分法適用関連会社〕2社

《主要関係会社》

● 連結子会社 ▲ 持分法適用関連会社

2024年6月末時点

主な業種	会社名	議決権比率
銀行	▲ ハーン銀行 (Khan Bank LLC)	49.77%
	● キルギスコメルツ銀行(OJSC Kyrgyzkommertsbank)	52.90%
	▲ ソリッド銀行 (JSC Solid Bank)	46.80%
リユース	● 株式会社STAYGOLD	100.00%

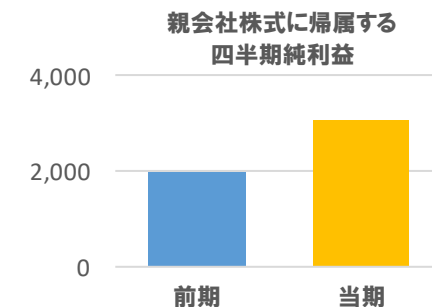
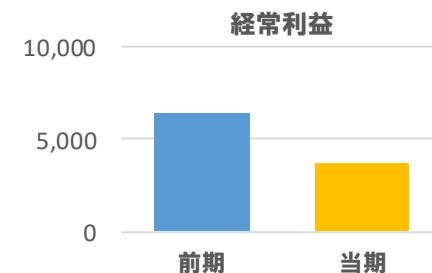
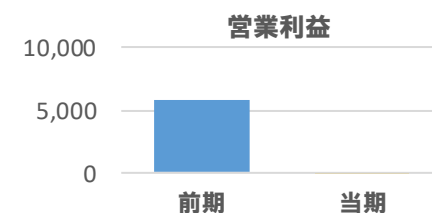
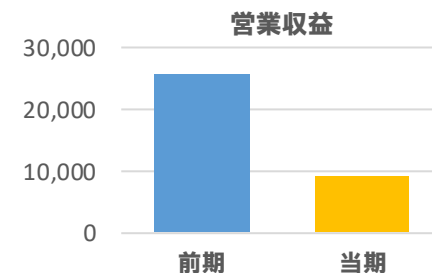
《主要関係会社の設立又は当社グループ加入の経緯》

● 連結子会社 ▲ 持分法適用関連会社

会社名	沿革（設立又は当社グループ加入の経緯）
▲ ハーン銀行 (Khan Bank LLC)	2003年 国際競争入札により株式を取得
● キルギスコメルツ銀行 (OJSC Kyrgyzkommertsbank)	2017年 株式を取得
▲ ソリッド銀行 (JSC Solid Bank)	2012年 第三者割当増資により株式を取得
● 株式会社STAYGOLD	2022年 株式を取得

(単位:百万円)

科目 \ 期間	2024年3月期 第1四半期 (2023年4月~2023年6月)	2025年3月期 第1四半期 (2024年4月~2024年6月)	前年同期比
営業収益	25,694	9,127	35.5%
純営業収益	12,586	2,292	18.2%
営業利益	5,782	▲28	-%
経常利益	6,347	3,733	58.8%
親会社株主に帰属 する当期純利益	1,966	3,071	156.2%



(単位:百万円)

科目 \ 期間	2024年3月期 (2024年3月末時点)	2025年3月期 第1四半期 (2024年6月末時点)	前期末比
総資産	98,774	102,632	103.9%
純資産	72,416	77,925	107.6%
現預金	18,403	21,258	115.5%

2025年3月期第1四半期 (2024年4月1日～2024年6月30日)

(単位:百万円)

セグメント 科目	銀行 関連事業	リユース事業	その他事業	連結
営業収益	738	8,386	6,173	9,127
営業収益の内訳 (外部/内部)	外 738 内 -	外 8,386 内 -	外 2 内 6,170	-
営業利益	▲44	100	6,054	▲28
経常利益	2,853	92	6,957	3,733

2024年3月期第1四半期 (2023年4月1日～2023年6月30日)

(単位:百万円)

セグメント 科目	銀行 関連事業	リユース事業	その他事業	連結
営業収益	18,715	6,978	4	25,694
営業収益の内訳 (外部/内部)	外 18,715 内 -	外 6,978 内 -	外 0 内 3	-
営業利益	5,762	123	△182	5,782
経常利益	5,762	114	469	6,347

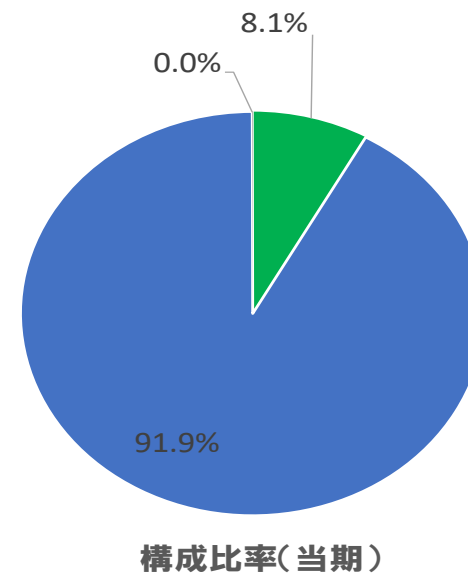
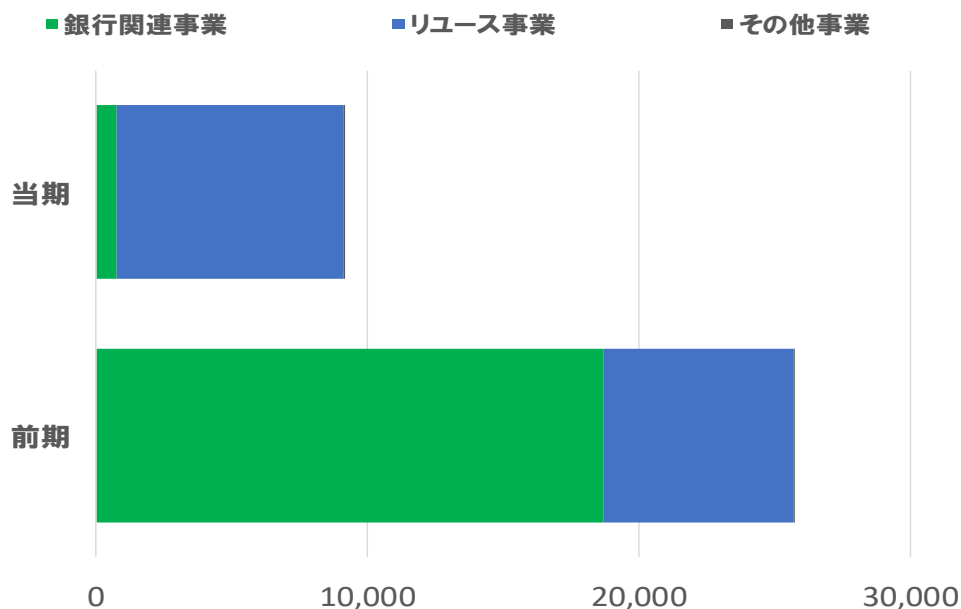
※ 営業収益の内訳 (外:外部顧客に対する営業収益/内:セグメント間の内部収益又は振替高)

※ 連結は、セグメント間の内部収益を控除後の数値を表示。

セグメント別営業収益（外部顧客に対する営業収益）

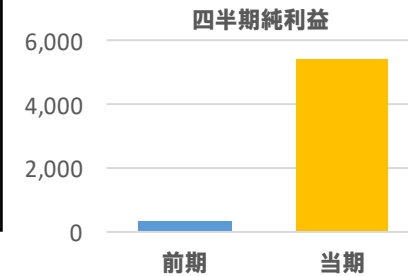
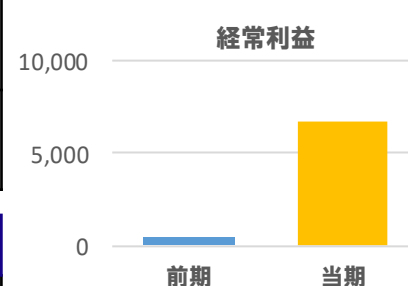
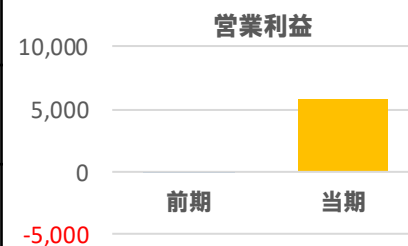
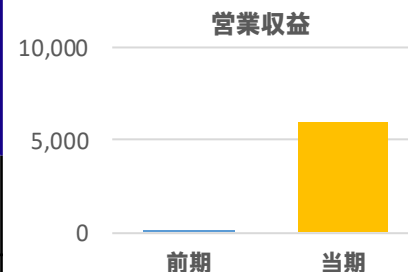
（単位：百万円）

セグメント	期間	2024年3月期第1四半期 (2023年4月～2023年6月)	2025年3月期第1四半期 (2024年4月～2024年6月)	前期比
銀行関連事業		18,715	738	3.9%
リユース事業		6,978	8,386	120.2%
その他事業		0	2	837.0%
合計		25,694	9,127	35.5%



(単位:百万円)

科目 \ 期間	2024年3月期 第1四半期	2025年3月期 第1四半期	前期比
営業収益	4	5,955	- %
営業利益	△182	5,837	- %
経常利益	408	6,740	- %
当期純利益	306	5,436	- %
総資産 【前期末 / 当期末】	44,505	49,348	110.9%
純資産 【前期末 / 当期末】	43,600	48,346	110.9%



主な増減要因

■ 当期は、関係会社からの配当金が増加したことにより、前年同期比で大幅な増収増益となった。また、円安進行により為替差益が前年同期より約314百万円増加したことから、経常利益はさらに増加している。
(関係会社からの配当金は内部取引のため、連結業績には影響しない)

(単位:百万MNT)

商号	ハーン銀行(Khan Bank LLC)	科目	期間	2023年12月期 第1四半期	2024年12月期 第1四半期	前年同期比
所在地	モンゴル国 ウランバートル	Interest income (資金運用収益)		434,616	585,612	134.7%
資本金	191,219百万MNT (MNT:トゥグルグ)	Net interest income (純資金運用収益)		225,141	285,019	126.6%
議決権の 所有割合	49.77%	Profit for the period (当期純利益)		112,055	135,879	121.3%
主要事業	銀行業	Total assets (総資産) 【前期末/当期末】		17,350,642	16,794,274	96.8%

会社プロフィール

- ① モンゴル国内に500店舗を超える支店ネットワークを有するモンゴル最大の商業銀行
- ② スマートフォンアプリや非接触カードの提供等のデジタルバンキングサービスを推進

概況

- モンゴル経済は、消費や輸出が好調のため実質GDPは引き続き大幅なプラス成長。融資残高の増加により資金運用収益が増加しているが、預金残高の増加や金利の上昇により資金調達費用が大幅に増加しているため、純資金運用収益の増加率は資金運用収益の増加率より低くなっている。全体としては、ハーン銀行の業績(現地通貨基準)は依然として増収増益が続いている。また、2024年3月にモンゴル国を襲った大寒波の影響により、家畜に大きな被害が発生し、農牧業向け融資に対し貸倒引当金が積み増しされた。
- 個人向けにはデジタルバンキングサービスの推進、デビットカード・クレジットカードの新規発行・更新手続きの見直しによる利便性の向上、口座情報や証明書の発行等の銀行サービスを24時間365日受けることができるKIOSK端末の設置拡大など、顧客サービスの更なる向上に引き続き注力。また、法人・個人向けのグリーンローン、ハーン銀行財団を通して社会的投資なども積極的に行っております。
- ハーン銀行は、前第1四半期末より持分法適用関連会社となり、連結PL上は、前第2四半期より持分法による投資損益に反映されている。

	2023年3月末	2024年3月末	前年同期比
Customer accounts (預金残高) (百万MNT)	11,186,590	12,197,959	109.0%
Loans and advances to customers (net) (融資残高) (百万MNT)	7,988,582	9,170,942	114.8%

【為替レート】
2024年3月末
1円 = 22.31MNT
2024年1月~3月平均
1円 = 23.02MNT

(単位:百万RUB)

商号	ソリッド銀行(JSC Solid Bank)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>2023年12月期 第1四半期</th> <th>2024年12月期 第1四半期</th> <th>前年同期比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Net interest income (純資金運用収益)</td> <td>133</td> <td>183</td> <td>137.1%</td> </tr> <tr> <td>Net operating income (純業務収益)</td> <td>321</td> <td>619</td> <td>193.0%</td> </tr> <tr> <td>Profit for the period (当期純利益)</td> <td>78</td> <td>239</td> <td>306.5%</td> </tr> <tr> <td>Total assets (総資産) 【前期末/当期末】</td> <td>15,058</td> <td>16,214</td> <td>107.7%</td> </tr> </tbody> </table>	科目	2023年12月期 第1四半期	2024年12月期 第1四半期	前年同期比	Net interest income (純資金運用収益)	133	183	137.1%	Net operating income (純業務収益)	321	619	193.0%	Profit for the period (当期純利益)	78	239	306.5%	Total assets (総資産) 【前期末/当期末】	15,058	16,214	107.7%
科目	2023年12月期 第1四半期		2024年12月期 第1四半期	前年同期比																		
Net interest income (純資金運用収益)	133		183	137.1%																		
Net operating income (純業務収益)	321		619	193.0%																		
Profit for the period (当期純利益)	78		239	306.5%																		
Total assets (総資産) 【前期末/当期末】	15,058	16,214	107.7%																			
所在地	ロシア連邦 ウラジオストク																					
資本金	1,877百万RUB (RUB:ルーブル)																					
議決権の 所有割合	46.80%																					
主要事業	銀行業																					

会社プロフィール

- ① ソリッド金融グループの一員で、カムチャツカ地方における最大資産規模の地場銀行であり、ロシア極東地域での事業拡大を推進
- ② 日本・ロシア合併企業の特長を活かし、両国企業のビジネスマッチングやコンサルティング業務を積極的に展開

概況

- 融資残高は前年同期比で減少したが、法人向け融資の利回りが改善したため金利収入は増加している。預金残高増加や金利上昇により金利費も増加しているが、結果として純資金運用収益は前年同期比で増加した。また、ロシア大手銀行が規制を受けている影響から外貨取引収入が大幅に増加しており、純業務収益や当期純利益の増加につながっている。
- ロシア経済は、主にロシア国内消費の増加により実質GDP(1-3月)は前年同期比で5.4%の高成長となったが、ロシア・ウクライナ問題を起因とする幅広い経済制裁を受けており依然としてロシア経済の先行きは厳しく、今後、ソリッド銀行の業績に影響を与える可能性がある。
- 優良企業への貸出や外貨取引等の非金利収入の増加に引き続き注力。また、不良債権の徹底管理・回収、担保物権の売却、預金コストの削減等を行うとともに、新たなビジネス環境への対応やリスク管理の強化等の取り組みを継続する。

	2023年3月末	2024年3月末	前年同期比	【為替レート】 2024年3月末 1RUB = 1.64円 2024年1月~3月平均 1RUB = 1.64円
Customer accounts (預金残高) (百万RUB)	8,476	10,891	128.5%	
Loans and advances to customers (融資残高) (百万RUB)	7,074	6,675	94.4%	

(単位:百万KGS)

商号	キルギスコメルツ銀行 (OJSC Kyrgyzkommertsbank)	科目	期間	2023年12月期 第1四半期	2024年12月期 第1四半期	前年同期比
所在地	キルギス共和国 ビシュケク	Net interest income ※ (純資金運用収益)		27	94	338.4%
資本金	1,000百万KGS (KGS:キルギスソム)	Operating income (純業務収益)		140	118	84.7%
議決権の 所有割合	52.90%	Profit for the period (当期純利益)		51	▲3	－%
主要事業	銀行業	Total assets (総資産) 【前期末/当期末】		8,798	8,643	98.2%

会社プロフィール

- ① 中央アジアの新興国、キルギス共和国に本店を置く銀行
- ② 2017年6月、当社はキルギスコメルツ銀行の株式を取得し、当社グループの一員となる

概況

- 融資残高は利回りの高い個人向け融資が増加しており、そのため金利収益が増加している。一方で、預金残高が減少していることもあり、金利費用は横ばいとなったため、純資金運用収益は前年同期比で増加した。また、外貨取引の減少により非金利収入が減少し、システム費用等の販管費の増加も影響したことにより当期純損益は赤字となった。キルギス国の規模が比較的小さいこともあり、依然として業績は伸び悩んでいる。
- キルギス経済は、引き続きサービス業や製造業を中心に景気は回復傾向にあり、実質GDP(1-3月)は前年同期比で8.8%の高成長となった。ただし、ロシア・ウクライナ問題等により今後のキルギス経済の先行きは不透明。
- 今後も引き続き、中小企業融資や個人向け融資の増加、カード事業やモバイルバンキングなどのリテール事業の強化による非金利収入の増加を図る。

	2023年3月末	2024年3月末	前年同期比	【為替レート】 2024年3月末 1KGS = 1.69円 2024年1月～3月平均 1KGS = 1.65円
Customer accounts (預金残高) (百万KGS)	6,599	6,168	93.5%	
Loans and advances to customers (融資残高) (百万KGS)	3,690	4,485	121.6%	

(単位:百万円)

商号	株式会社STAYGOLD	<table border="1"> <thead> <tr> <th>期間 科目</th> <th>2024年2月期 第1四半期</th> <th>2025年2月期 第1四半期</th> <th>前年同期比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>売上高</td> <td>6,978</td> <td>8,386</td> <td>120.2%</td> </tr> <tr> <td>営業利益</td> <td>327</td> <td>303</td> <td>92.9%</td> </tr> <tr> <td>経常利益</td> <td>316</td> <td>295</td> <td>93.3%</td> </tr> <tr> <td>当期純利益</td> <td>199</td> <td>188</td> <td>94.3%</td> </tr> <tr> <td>総資産 【前期末/当期末】</td> <td>5,859</td> <td>5,883</td> <td>100.4%</td> </tr> </tbody> </table>	期間 科目	2024年2月期 第1四半期	2025年2月期 第1四半期	前年同期比	売上高	6,978	8,386	120.2%	営業利益	327	303	92.9%	経常利益	316	295	93.3%	当期純利益	199	188	94.3%	総資産 【前期末/当期末】	5,859	5,883	100.4%
期間 科目	2024年2月期 第1四半期		2025年2月期 第1四半期	前年同期比																						
売上高	6,978		8,386	120.2%																						
営業利益	327		303	92.9%																						
経常利益	316		295	93.3%																						
当期純利益	199		188	94.3%																						
総資産 【前期末/当期末】	5,859	5,883	100.4%																							
所在地	東京都渋谷区																									
資本金	90百万円																									
議決権の 所有割合	100.00%																									
主要事業	リユース買取卸売・小売事業																									

会社プロフィール

- 2014年4月設立の社歴の浅い会社ながら、洗練されたWEBマーケティング手法が奏功し、若年層からの支持が大きく、買取・販売が急速に拡大。
- ブランド物のアパレル、アクセサリ、時計、宝飾品、貴金属などのリユース品の買取卸売や小売事業を展開。
- 関東、中部、近畿を中心に店舗運営。店舗買取だけでなく、宅配買取・出張買取も実施。自社オークションを通じた販売チャンネルも確立。

- ブランドアパレル等の中古買取・販売を行う「BRING」事業
 - ブランド貴金属や時計等を扱う「BRAND REVALUE」事業
- の2つを柱とする。



概況

- 時計やバッグを中心に売上は継続的に増加している。一方で、事業拡大に伴い人件費や新規店舗出店費用、システム費用などの販管費が増加し、営業利益等は若干の減益となった。仕入(買取)は順調で在庫残高も増加しており、今後も在庫確保と売上拡大によりさらなる成長を目指す。
- 国内リユース市場は拡大を続けており、SDGsなど環境意識の高まり、インバウンド需要の増加など好材料もあるが、一方で、国内消費の低迷や景気悪化、リユース市場の競争激化などの懸念点もある。
- 上記業績等は単体の数値であり、連結上は無形固定資産やのれんの償却費が計上されているため、上記数値とセグメント利益とは一致していません。

	2024年2月末	2024年5月末	前期末比
棚卸資産(在庫残高) (百万円)	2,177	2,189	100.5%

《決算期の異なる会社の取扱い》 当社の決算期(3月期)と異なる以下のグループ会社に関する取扱い

会社名	決算期	連結財務諸表における取扱い／本資料の記載
ハーン銀行 (Khan Bank LLC) キルギスコメルツ銀行 (OJSC Kyrgyzkommertsbank) ソリッド銀行 (JSC Solid Bank)	12月	<ul style="list-style-type: none"> ■ 当社の連結財務諸表の作成に当たっては、各行における第1四半期決算日(3月31日)現在の財務諸表を使用。また、連結決算日との間に生じた重要な取引は、連結上必要な調整を行う。 ■ 本資料のグループ各社の紹介ページでは、2024年1月～3月(又は3月末時点)の状況を記載(現地通貨ベース)。
STAYGOLD	2月	<ul style="list-style-type: none"> ■ 当社の連結財務諸表の作成に当たっては、第1四半期決算日(5月31日)現在の財務諸表を使用。また、連結決算日との間に生じた重要な取引は、連結上必要な調整を行う。 ■ 本資料のグループ各社の紹介ページでは、2024年3月～5月(又は5月末時点)の状況を記載。

《為替レート》 以下のグループ会社の財務諸表において、現地通貨を円換算する際に使用した為替レート

会社名 【現地国名】	現地通貨	2023年12月期第1四半期		2024年12月期第1四半期	
		期末レート (2022年12月末)	平均レート (2022年1月～12月)	期末レート (2023年12月末)	平均レート (2023年1月～12月)
ハーン銀行 (Khan Bank LLC) 【モンゴル国 (Mongolia)】	トゥグルグ (MNT)	1円=26.43MNT	1円=26.26MNT	1円=22.31MNT	1円=23.02MNT
キルギスコメルツ銀行 (OJSC Kyrgyzkommertsbank) 【キルギス共和国 (Kirghiz republic)】	ソム (KGS)	1KGS=1.49円	1KGS=1.52円	1KGS=1.69円	1KGS=1.65円
ソリッド銀行 (JSC Solid Bank) 【ロシア連邦 (Russian Federation)】	ルーブル (RUB)	1RUB=1.73円	1RUB=1.80円	1RUB=1.64円	1RUB=1.64円